

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>

**注意**

- この製品は下記の場所には設置しないでください。
 - ・屋上、ベランダ、崖上、風の強い場所、柔らかい土の上、給湯器等の熱排気の当たる場所、避難路など
 - ・強風などにより転倒や落下のおそれがある場所
 - ・災害など緊急時の避難の妨げになるおそれがある場所
 - ・製品の変形や破損により収納物に被害を与えるおそれがある場所
 - ・その他、安全が確保できない場所
- 積雪量が20cmを超えない地域に設置してください。
- 雪や雨が建物の屋根などから直接落ちない場所に設置してください。
- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>

**注意**

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

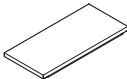
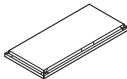
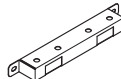
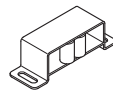
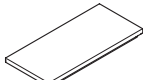
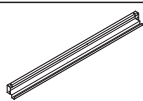
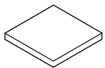
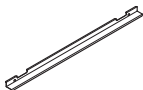
<施工上のご注意 つづき>

⚠ 注意

- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- ネジは電動ドリルを使用せず、必ず手回しによるドライバーで締付けてください。また、強く締付けすぎると取付け穴が破損しますので注意してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- 転倒防止の対策を必ず行なってください。強風などにより転倒のおそれがあります。

■梱包明細表

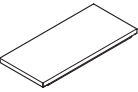
【1】 本体セット

名 称	略 図	員 数	名 称	略 図	員 数
天板		1	ヒンジ裏板		4
底板		1	ローラーキャッチカバー（上）		1
側板（左）		1	ローラーキャッチカバー（下）		1
側板（右）		1	ボックスローラーキャッチ		3
後板		1	棚受け金具		4
棚板		1	穴隠しシール		4
天枠		1	ゴム板		4
吊元カバー		2	【1-1】 M3×5トラス小ネジ		6
ヒンジ（左）		2	【1-2】 M3セレート付フランジナット		6
ヒンジ（右）		2	【1-3】 φ4×30ナベドリルネジ		4
フランジブッシュ		4	【1-4】 φ5×10トラスタッピンネジ1種		16
			【1-5】 M5×10トラス小ネジ		16
			【1-6】 M5セレート付フランジナット		16
			【1-7】 M5バネ座金		8
			【1-8】 M5UFOナット		8
			取付説明書〈E326〉	—	1
			取扱説明書〈UF085〉	—	1

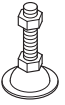
【2】扉

名 称	略 図	員 数
扉（左）		1
扉（右）		1
扉抜け止め平座金		2
キーパー		3
キー		2
【2-1】 $\phi 3 \times 8$ ナベタッピンネジ2種		8

【3】棚板（追加用）

名 称	略 図	員 数
棚板		1
棚受け金具		4

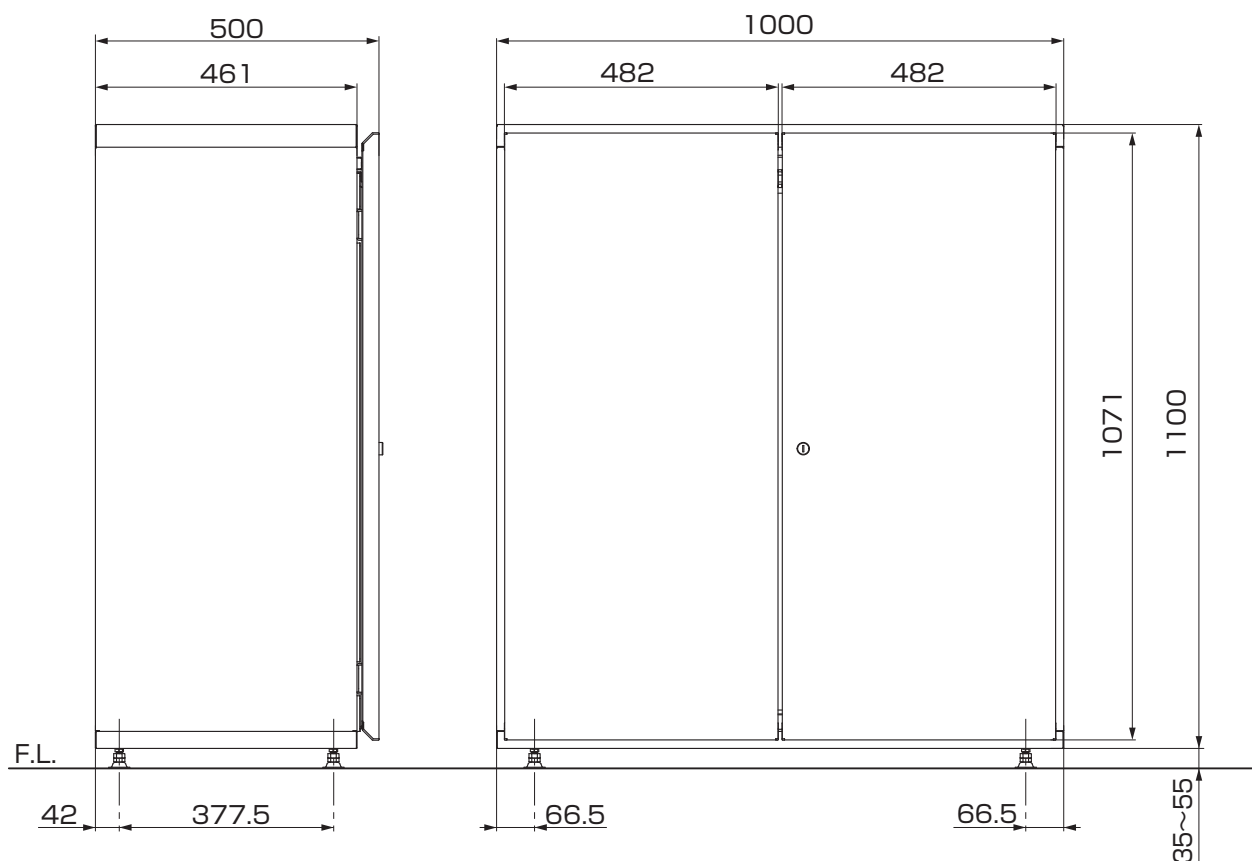
【4】アジャスターボルト（M8）

名 称	略 図	員 数
M8アジャスターボルト		4

【5】アジャスターボルト止め金具

名 称	略 図	員 数
止め金具		2
【5-1】 M8×50オールアンカー		2

1. 基本寸法



2. 事前確認事項

2-1 プラスG 柱への取付制限

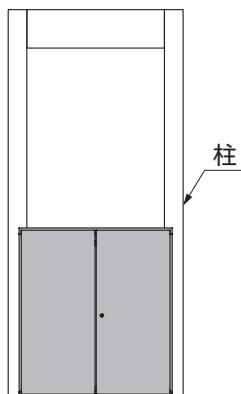


図2-1 単独施工の場合

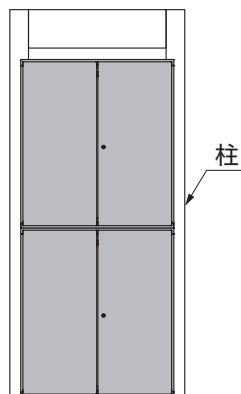


図2-2 縦連結の場合

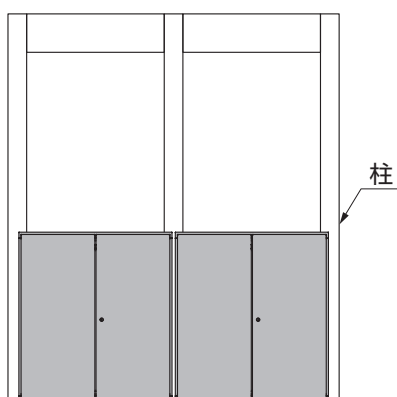


図2-3 横連結の場合

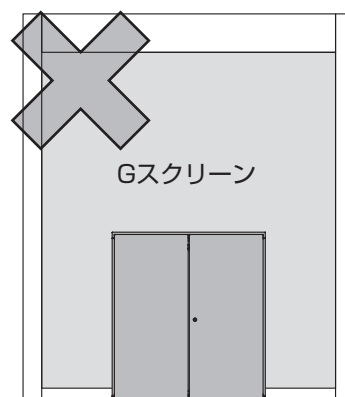


図2-4 取付禁止

表2-1

柱機種		単独施工	複数設置	
			縦連結	横連結
柱	H10	×	×	×
	H15	○	×	○
	H24～H35	○	○	○
柱 (中間用)	H24～H35	○	○	○
サブ柱	H15	○	×	×
	H23	○	○	×
サブ柱 (中間用)	H24・H29	○	○	×
丸柱 (中間用)・ファンクション柱／ ファンクション柱 (中間用)・コンセント柱		×	×	×

① プラスG 柱へ取付けする際は、表2-1を参照して取付制限を確認してください。

ポイント

● 柱部以外にガーデンストレージを固定しないでください。(図2-4参照)

2-2 ガーデンストレージへの取付可能Gスクリーン

(1) ガーデンストレージ外側

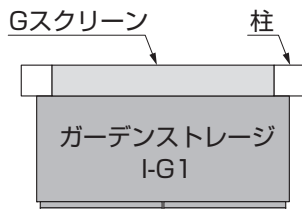


図2-5

表2-2

Gスクリーン機種	取付	Gスクリーン機種	取付
縦格子・細縦格子・木虫籠・板塀タイプ W10のみ	○	デザイナーズパーツ ポリカパネル W10	○
デザイン格子 (丸タイプ含む)	○	その他Gスクリーン	×
デザイン板塀	○	サイディング壁	×
フリースクリーン枠 W10	○	吊引戸	×
エコリスメッシュパネル W10	○	リニア 吊引戸	×

(2) ガーデンストレージ側面

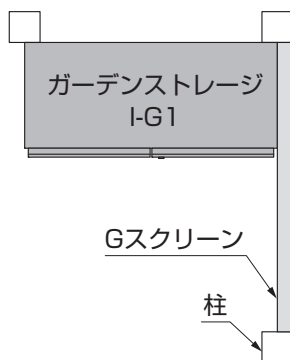


図2-6

表2-3

Gスクリーン機種	取付	Gスクリーン機種	取付
デザイン格子 (丸タイプ含む)、 デザイン板塀	○ (※1)	デザイナーズパーツ ポリカパネル	○
		その他Gスクリーン	×

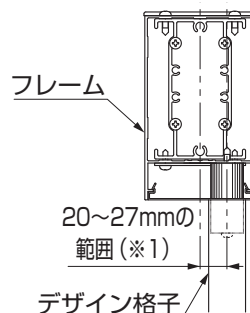


図2-7 デザイン格子の場合

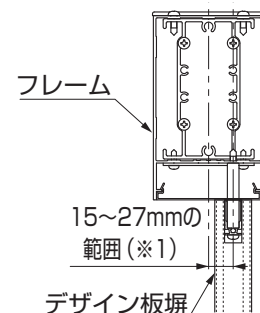


図2-8 デザイン板塀の場合

ポイント

- デザイン格子、デザイン板塀には取付の範囲に制限があります。(※1参照)

2-3 ガーデンストレージ接続柱へのGルーフ縦樋の取付け

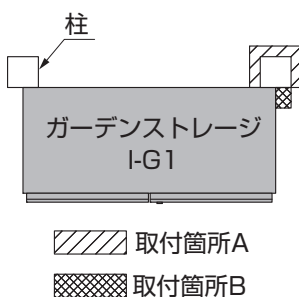


図2-9

表2-4

Gスクリーン機種	化粧樋タイプ	取付箇所
Gルーフ テラスタイプ	テラスタイプ化粧樋	A
Gルーフ フリータイプ	フリータイプ 化粧樋	
	エルボ用 コーナー用	
	テラスタイプ化粧樋+ アタッチメント追加セット	B (※2)

ポイント

- 取付箇所B (※2) は、65mm以内の範囲に化粧樋端部がくるように取付けてください。(図2-8参照)
(概ね、化粧樋中心から半径175mm内に横樋の接続中心がくる位置)

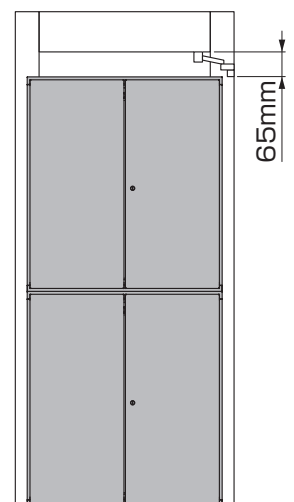
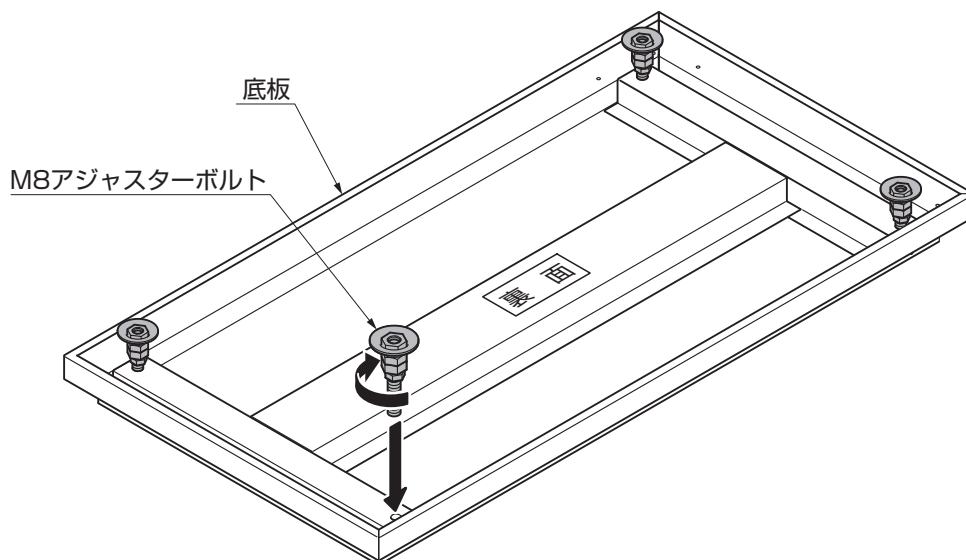


図2-10

3. 組立て前準備

3-1 アジャスターボルトの取付け



①M8アジャスターボルトを底板裏面に取付けてください。

ポイント

●M8アジャスターボルトは回転が止まるまで回して取付けてください。

3-2 ローラーキャッチの組立て

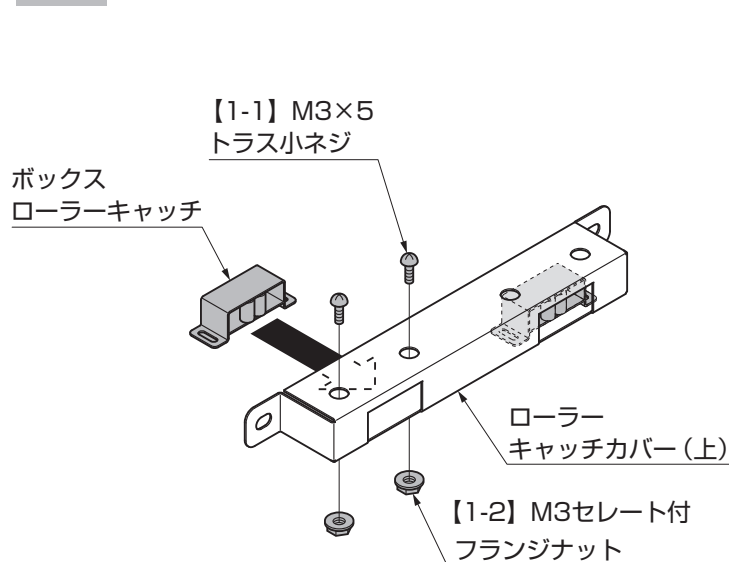


図3-1 上側の組立て

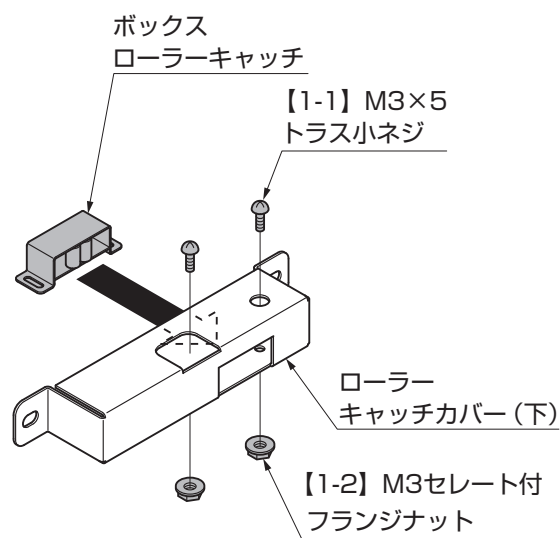


図3-2 下側の組立て

①ローラーキャッチをローラーキャッチカバーに【1-1】、【1-2】で取付けてください。

3-3 ラッチ隠し金具の取付け

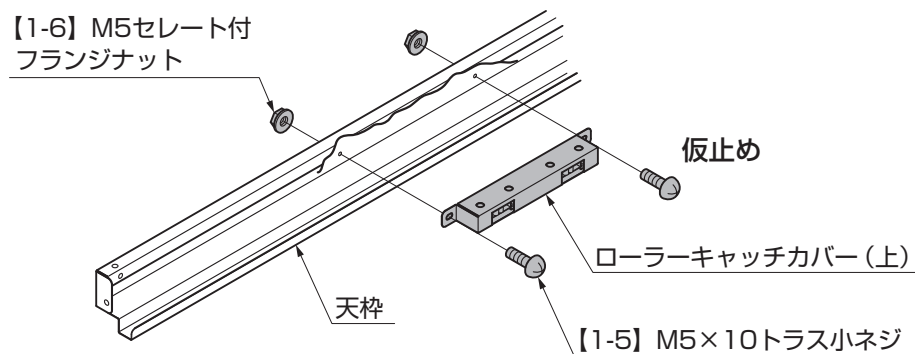


図3-3 上側の取付け

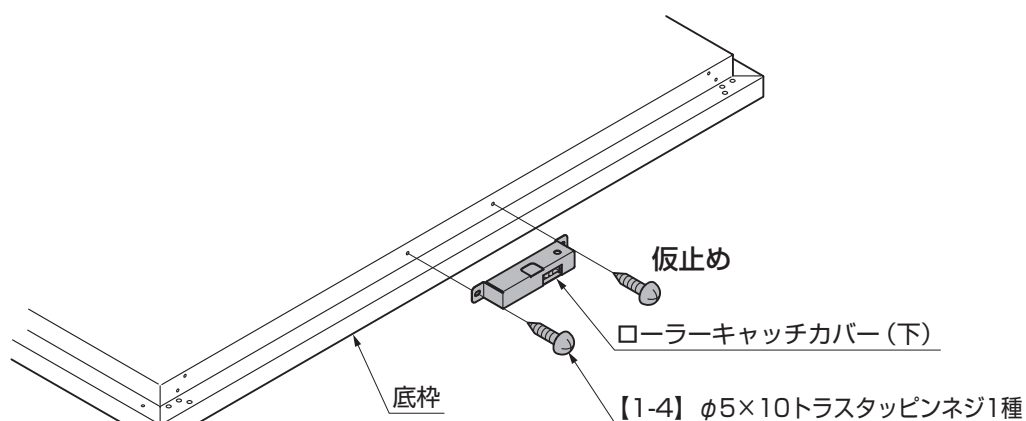


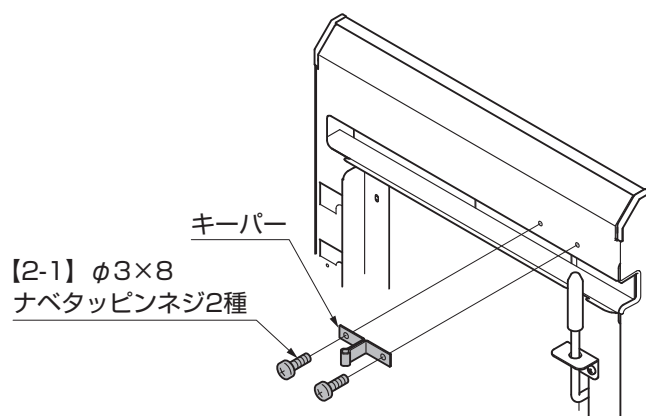
図3-4 下側の取付け

- ①ローラーキャッチカバー (上) を天枠に【1-5】、【1-6】で取付けてください。
- ②ローラーキャッチカバー (下) を底板に【1-4】で取付けてください。

ポイント

- ローラーキャッチカバーの取付けは仮止めとしてください。

3-4 キーパーの取付け



：キーパー取付け位置

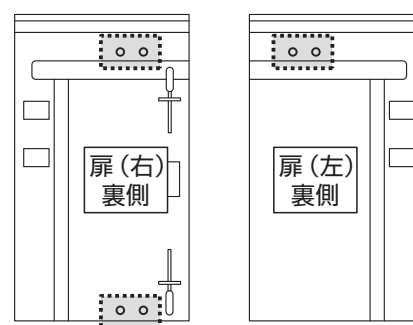


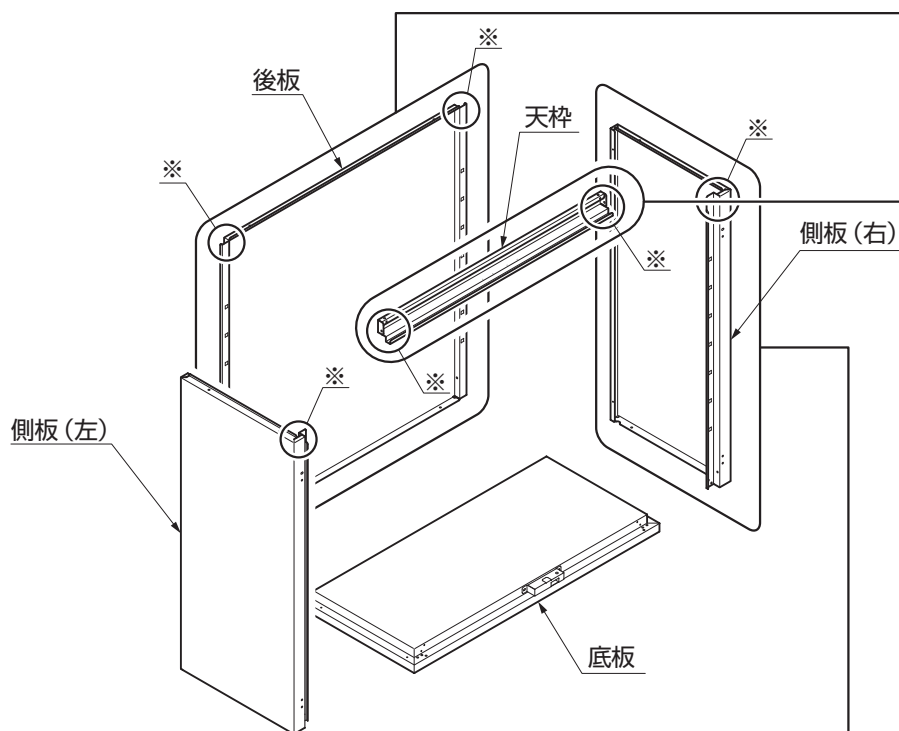
図3-5 キーパー取付け位置

- ①キーパーを扉に【2-1】で取付けてください。

4. ガーデンストレージの組立て

ポイント

●組立てる際は、電動ドリルを使用しないでください。



4-1 側板の取付け

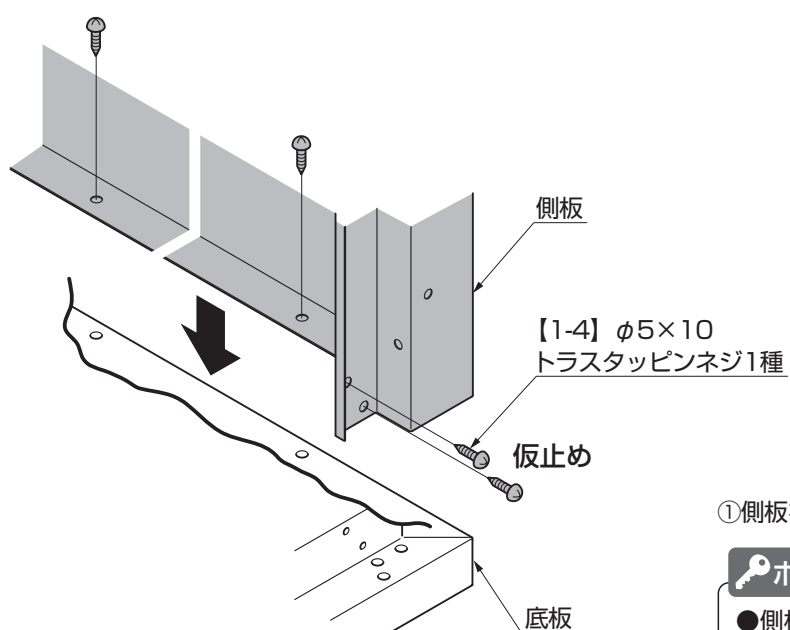


図4-1

①側板を底板に【1-4】で取付けてください。

ポイント

- 側板には左右があります。
- 側板の取付けは、仮止めとしてください。

4-2 後板の取付け

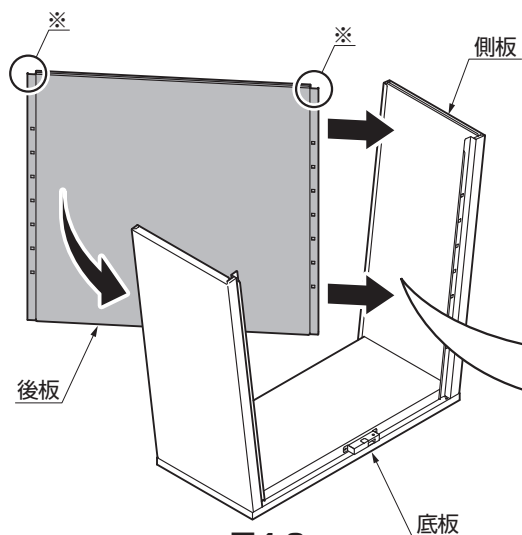


図4-3

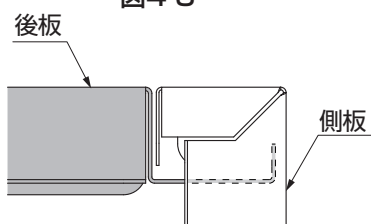


図4-4

- ①後板を側板(左)、側板(右)の間にはめ込んでください。
- ②後板を側板と底板に【1-4】で取付けてください。

ポイント

- 後板の取付けは仮止めとしてください。
- 後板には止水テープが貼付けてありますので剥がさないでください。(※)

【1-4】φ5×10
トラスタッピンネジ1種

仮止め

図4-5

4-3 天枠の取付け

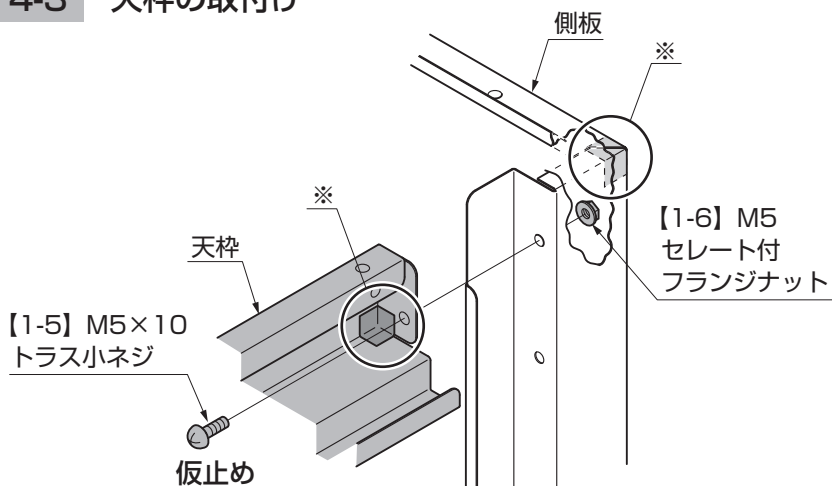


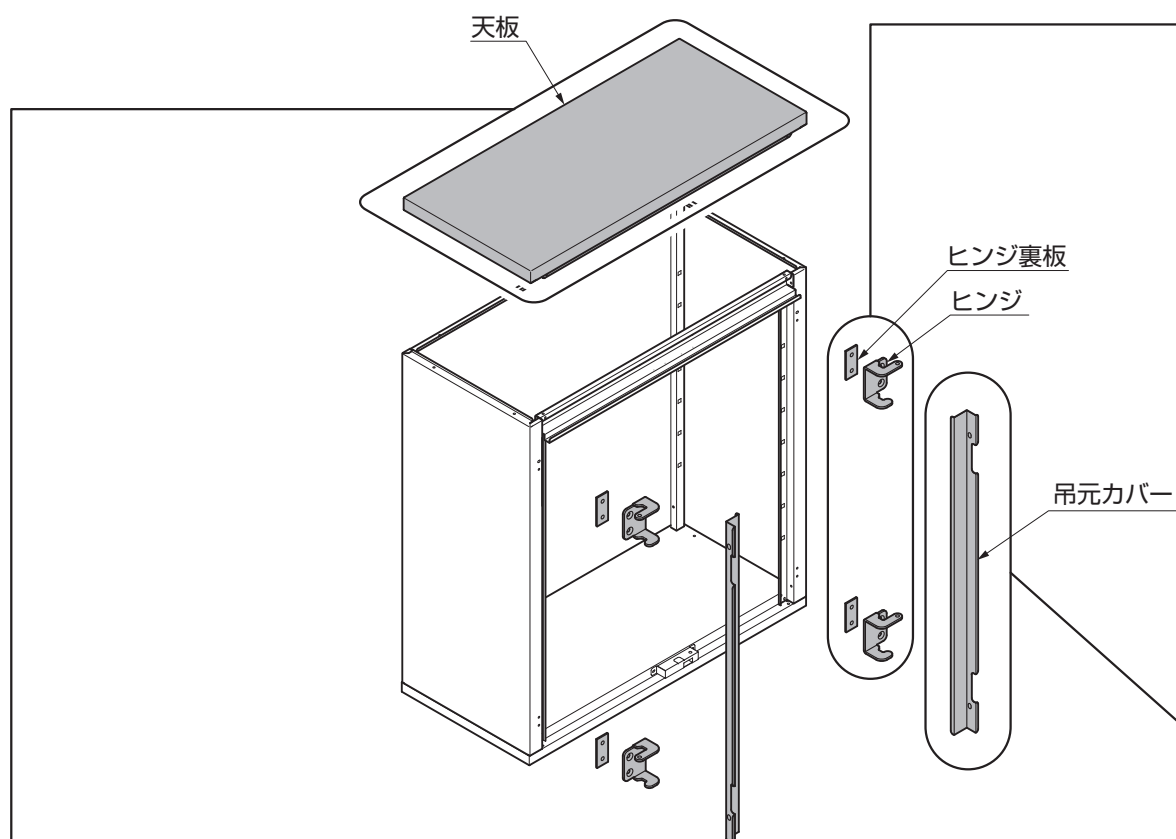
図4-6

- ①天枠を側板に【1-5】、【1-6】で取付けてください。

ポイント

- 天枠の取付けは仮止めとしてください。
- 側板と天枠には止水テープが貼付けてありますので剥がさないでください。(※)

4. (つづき)



4-4 天板の取付け

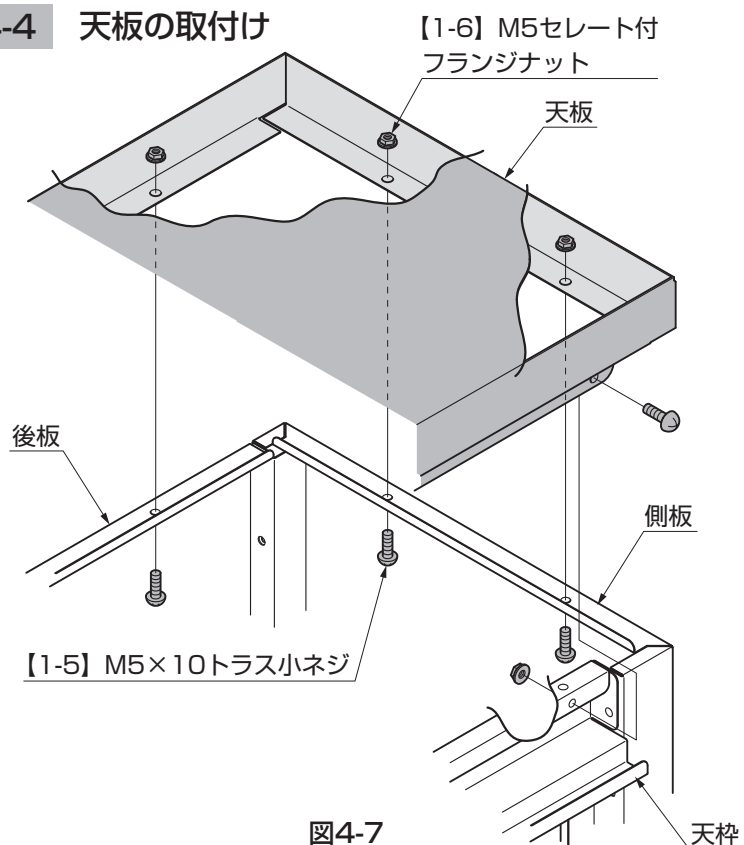
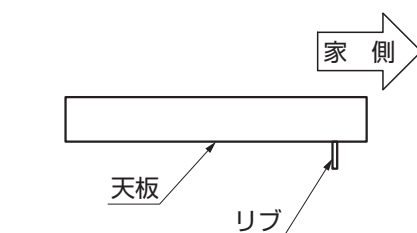


図4-7

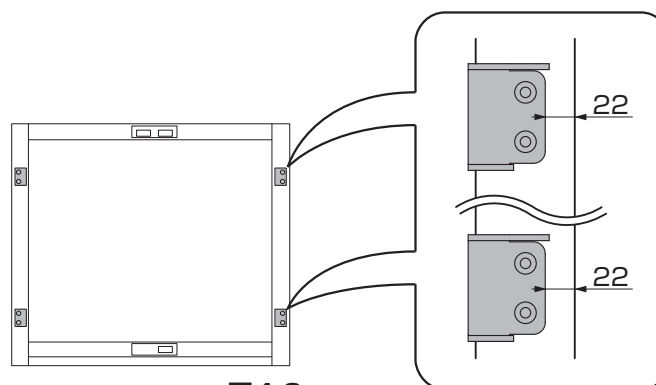
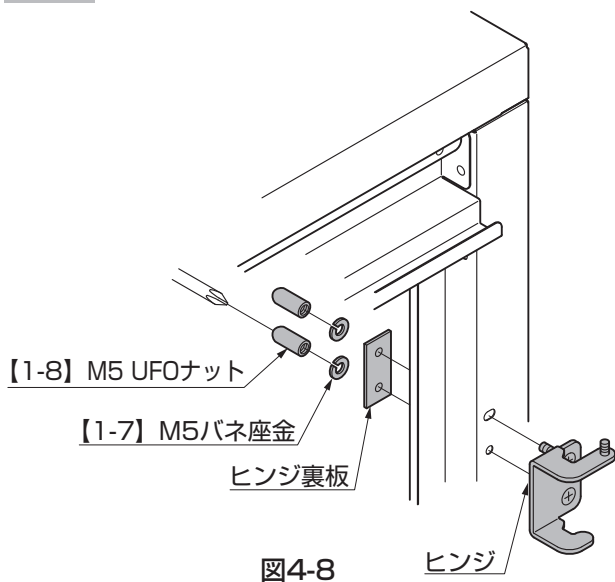
ポイント



●天板には、前後があります。

- ①天板を後板、側板、天枠にはめ込み【1-5】、【1-6】で取付けてください。
- ②天板を固定した後、仮止めしていた部品を本締めしてください。
(ローラキャッチカバー以外)

4-5 ヒンジの取付け

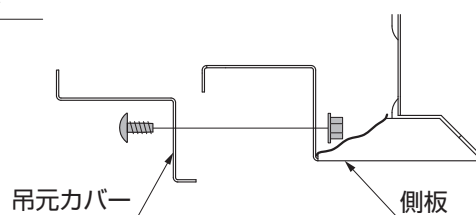
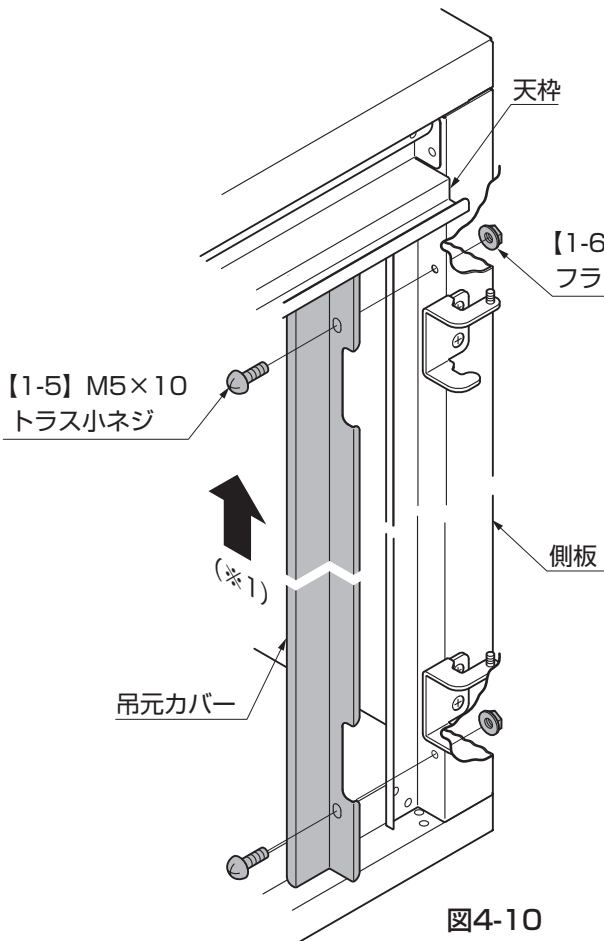


①ヒンジとヒンジ裏板を側板に【1-7】、【1-8】で取付けてください。

ポイント

●ヒンジは側板の端から22mmの位置になるように揃えてください。(図4-9参照)

4-6 吊元枠カバーの取付け



①吊元カバーを側板に【1-5】、【1-6】で取付けてください。

ポイント

●吊元カバーは天枠に端部を寄せて取付けてください。(※1)

5. 扉の取付け ※扉には保護シートが貼付けてありますので、剥がしてから取付けてください。

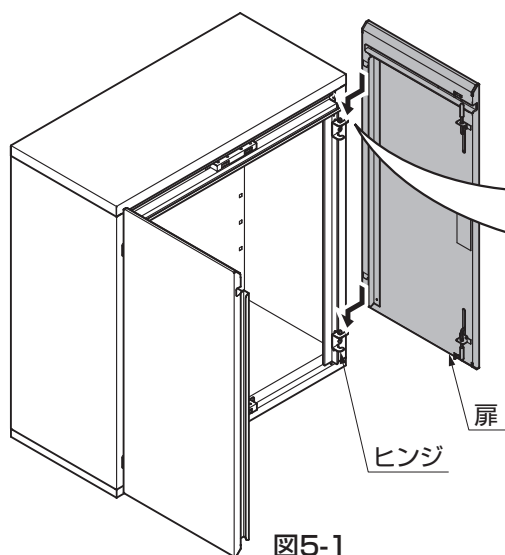
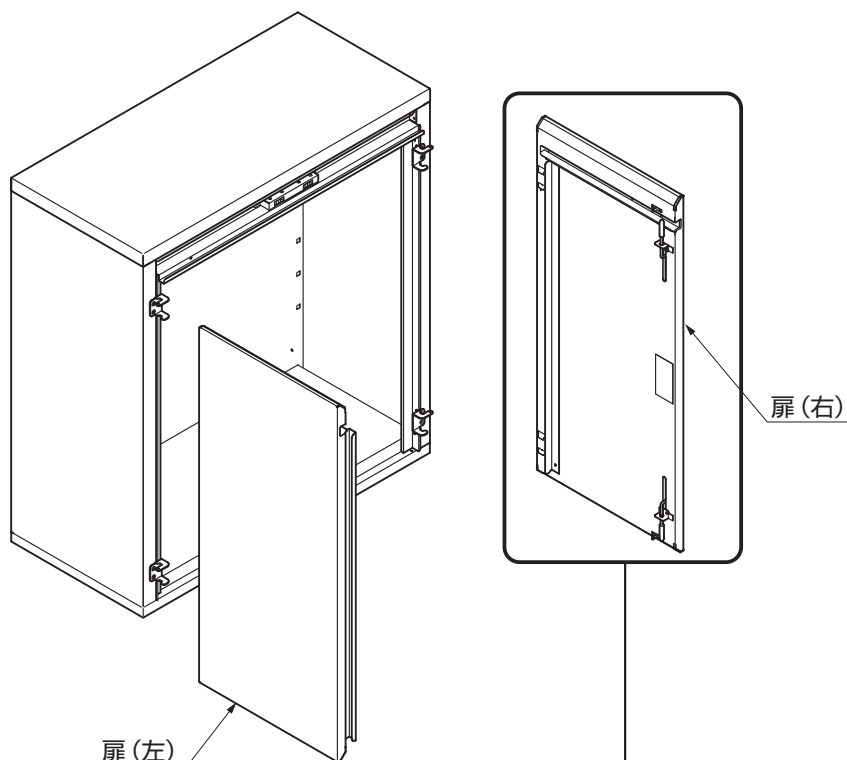


図5-1

- ① フランジブッシュをヒンジに取付けてください。(図5-2参照)
- ② 扉をヒンジに取付けてください。

ポイント

- 扉がヒンジに確実に納まっているか確認してください。納まっていない場合は、扉を前後にずらして取付けてください。

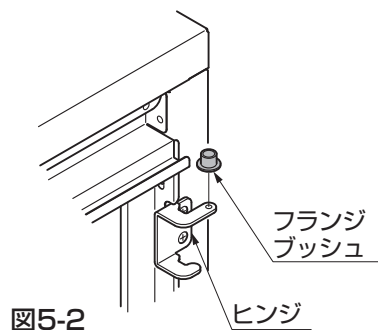


図5-2

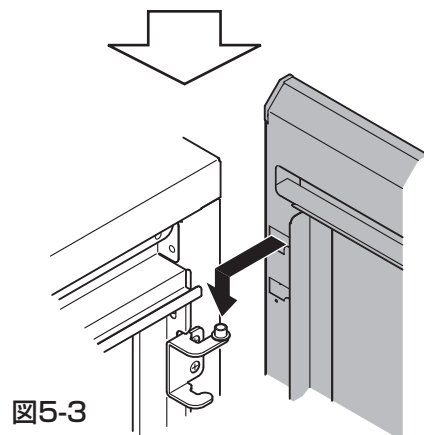


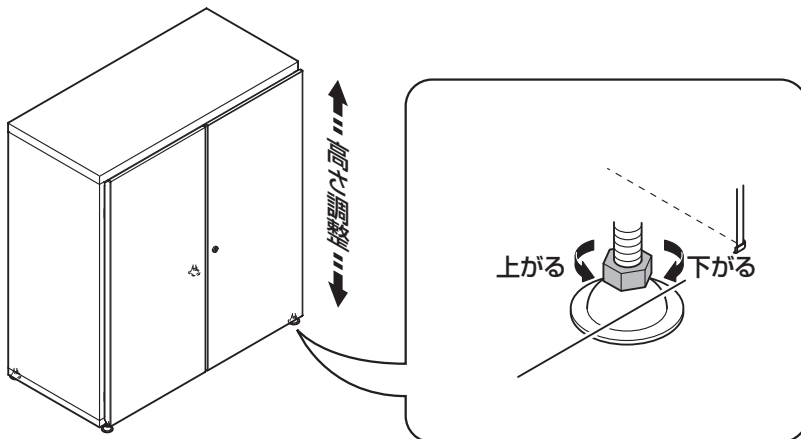
図5-3

6. 本体の調整

ポイント

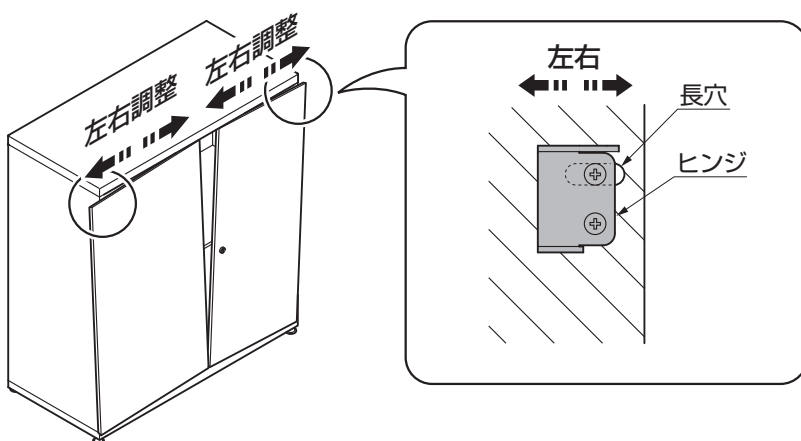
- 本体の水平、扉の傾きやチリを確認して確実に開閉できるように調整してください。

6-1 アジャスターボルトの調整 (本体の水平調整)



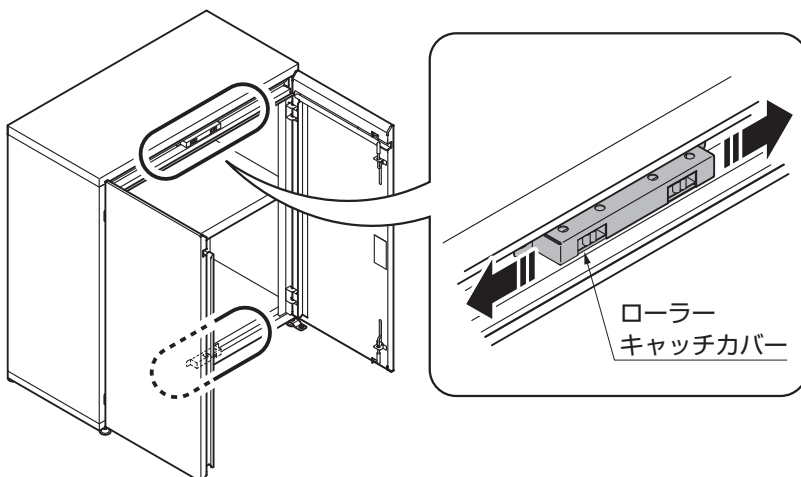
- ①本体が水平に設置されるようにアジャスターボルトを調整してください。
(「3. 組立て前準備 3-1 アジャスターボルトの取付け」参照)

6-2 ヒンジの調整 (扉のチリ調整)



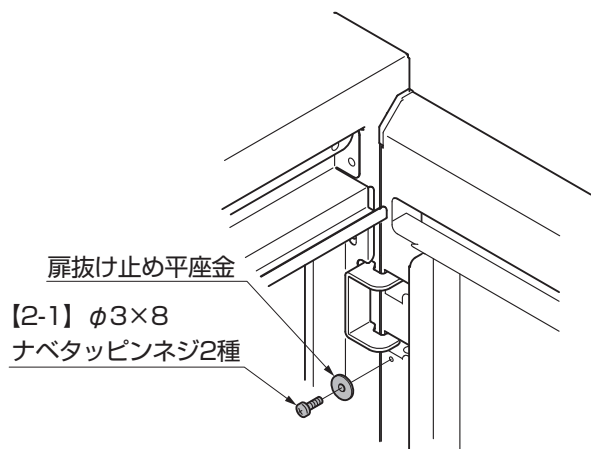
- ①扉のチリが均一になるように上側のヒンジを調整してください。
(4. ガーデンストレージの組立て 4-5 ヒンジの取付け」参照)

6-3 ローラーキャッチカバーの調整 (扉の開閉調整)



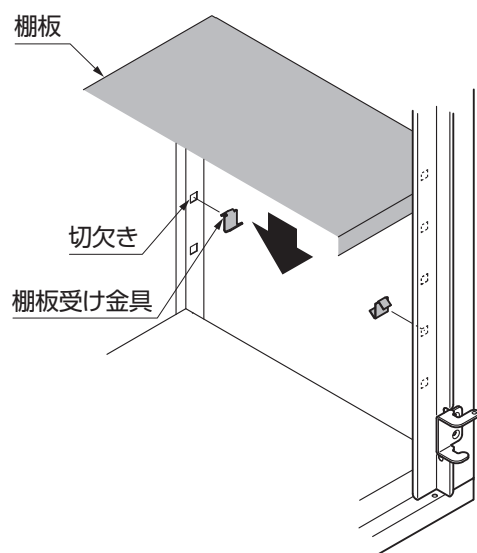
- ①ボックスローラーキャッチにキーパーが入るように、ローラーキャッチカバーを左右にずらして調整してください。
- ②入りにくい場合は、ボックスローラーキャッチの取付けを調整してください。
(「3. 組立て前準備 3-2 ローラーキャッチの組立て」参照)

7. 扉抜け止め平座金の取付け



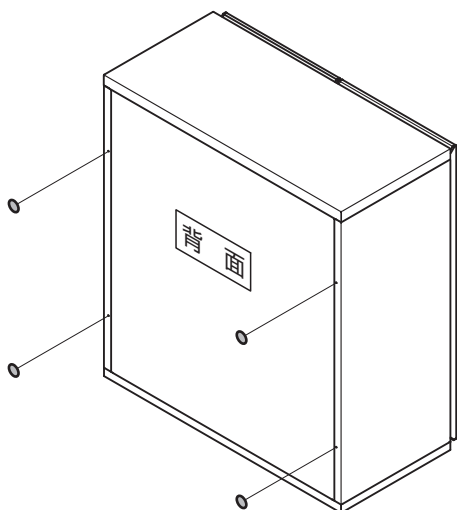
- ①扉に扉抜け止め平座金を【2-1】で取付けてください。

8. 棚板の取付け



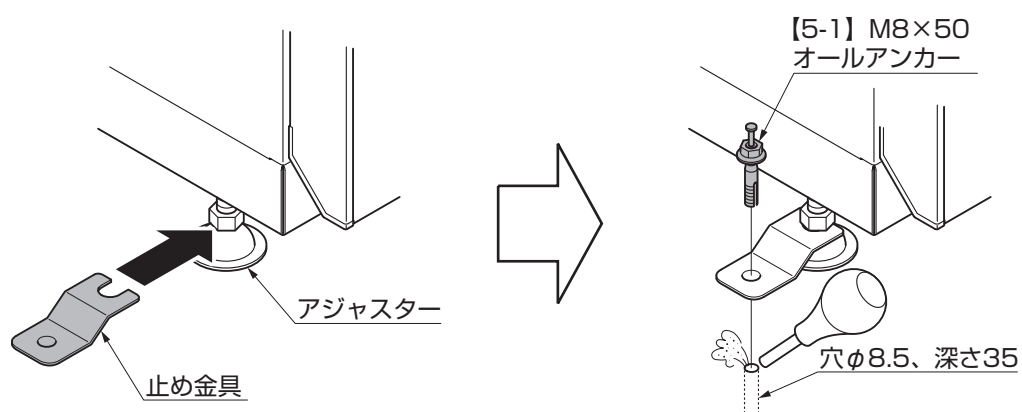
- ①棚板受け金具を切欠き4箇所につけて取付けてください。
②棚板を棚板受け金具に載せてください。

9. 穴隠しシールの貼付け ※単独仕様の場合の作業です。



- ①穴隠しシールを後板の4箇所の穴に貼付けてください。

10. 床に固定する場合



①止め金具を取付ける位置の床面にφ8.5、深さ35の穴をあけてください。

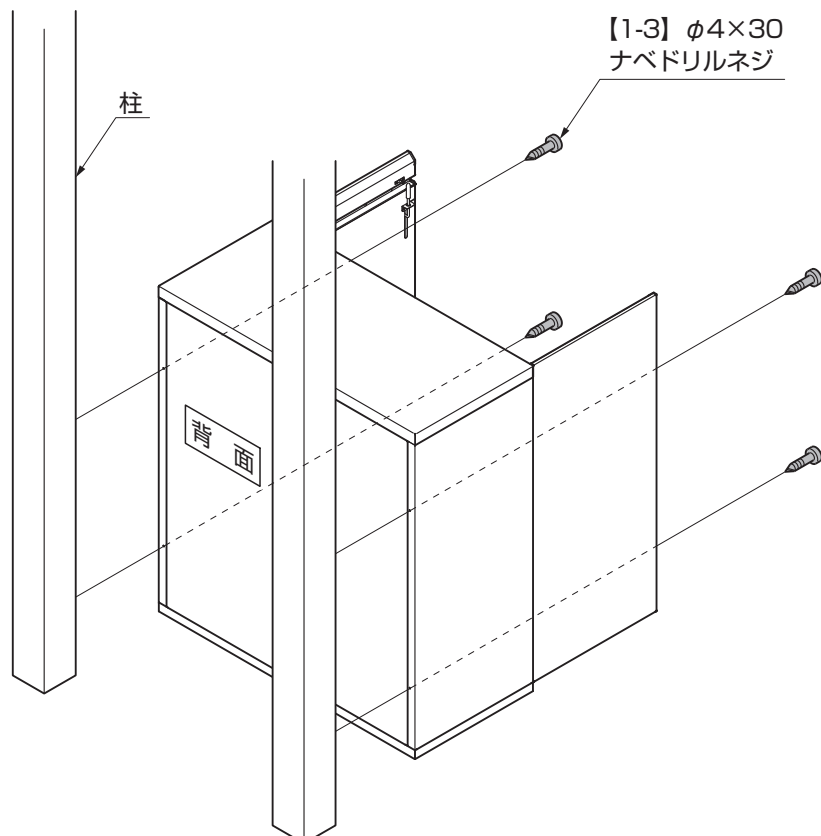
ポイント

●穴をあけた後、穴にたまっている粉を吹き出してください。

②止め金具を【5-1】で床に仮固定してください。

③止め金具をアジャスターボルトに当てがい、本締めしてください。

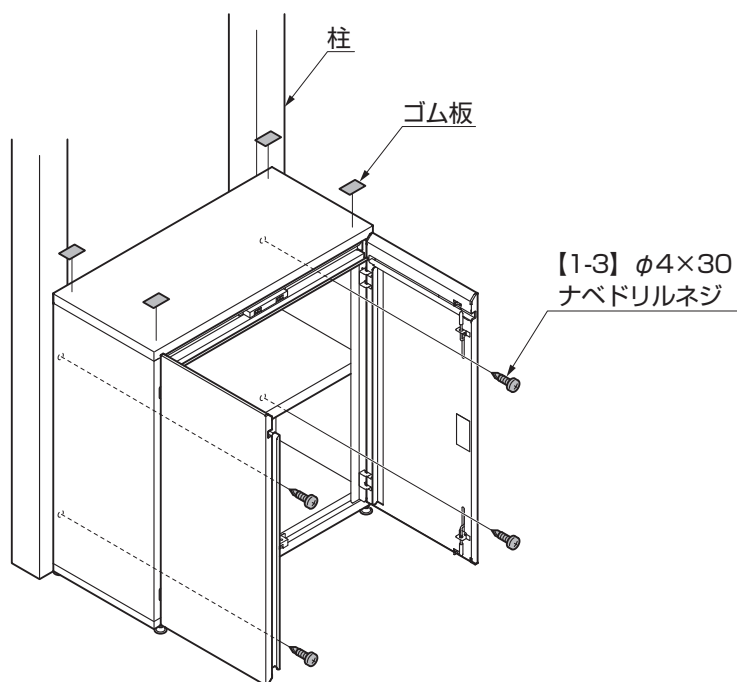
11. 柱に固定する場合



①柱に本体を合わせて固定位置を確認してください。

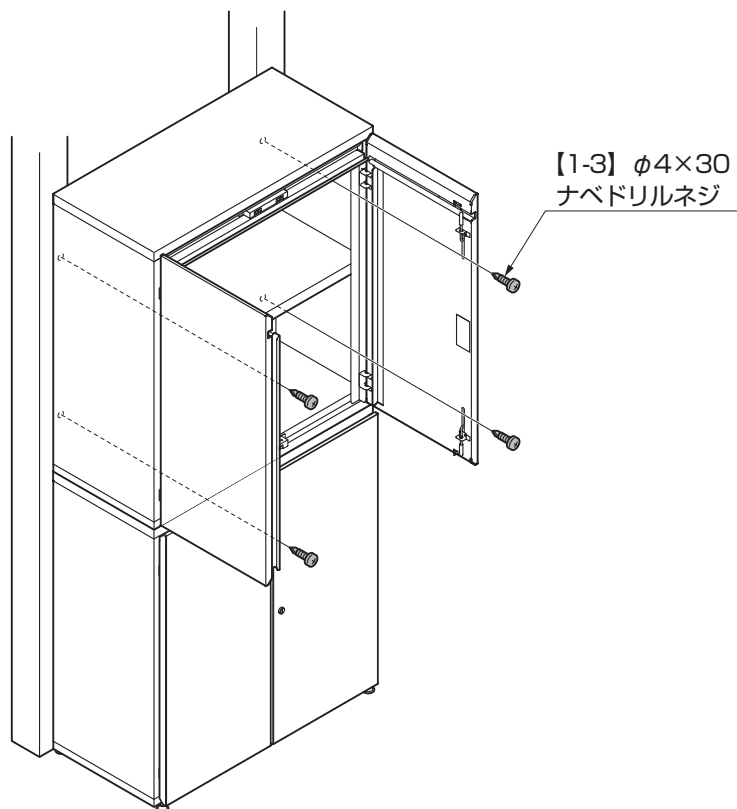
②本体の内側から後板の穴を使って【1-3】で本体を固定してください。

12. 縦連結の場合



①下になる本体の天板の四隅にゴム板を貼付けてください。

②下になる本体を柱に【1-3】で固定してください。



③上に本体を積み重ねて柱に固定してください。

⚠ 注意

- 2段目を上に載せる前に、下の本体は必ず柱に固定してください。
- 上に載せた本体も、必ず柱に固定してください。落下して思わぬケガや重大な事故につながるおそれがあります。

✎ 補足

- 上に載せる本体にはアジャスターボルトは不要です。

取説コード

E326

JZZ622828C
201105A_1039
201607C_1049